

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第30号 令和7年度 熱海市一般会計補正予算（第2号）について
 - ①6款1項観光費のうち「熱海観光局支援経費」の投資的・戦略的な位置づけや具体的な事業内容などについて
 - ②宿泊税は条例上「観光振興に資する事業」に活用することが定められた目的税であるが、今回充当される事業内容などについて
2. 南熱海地区・長浜海浜公園（うみえーる長浜）周辺の整備について
 - ①南工区埋立エリアの芝張り工事のスケジュールや完成後の利用方法の取りまとめ状況などについて
 - ②国道135号線拡張工事の内容や松の木（支障木）の伐採などについて
 - ③南熱海地区の津波対策方針に係る設計業務の地元要望を含む進捗や住民説明会などの開催時期などについて
3. 本市の健康づくりについて
 - ①これまでの健康づくり施策の総括と評価、課題を含めた今後の施策などについて
 - ②特定健診などの受診率の推移とこれまでの受診率向上に向けた取組、課題などについて
4. 伊豆湘南道路について
 - ①令和2年度から国の補助調査費を活用した意識調査や生態系調査などが進められているが、進捗状況と今後のタイムスケジュールについて
 - ②令和6年2月に小田原市では市民に向けた啓発大会（伊豆湘南道路シンポジウム）が行われたが、今後の機運醸成などの広報啓発活動などの進め方について

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第30号 令和7年度熱海市一般会計補正予算(第2号)について
熱海観光局への支援経費が追加されたりと、観光局と観光経済課の振り分けが複雑に思われる。今回の補正予算の内容はどうか。
2. 熱海市脱炭素ロードマップについて
どれほどの本気度を持って取り組まれていくのか。そして、いつスタートするのか。またどのような取組を行うのか。
3. 多文化共生室について
本年度より多文化共生室ができたが、この室は具体的にはどのような業務を行うのか。また何を期待するのか
4. 求人サイト「もしあた」について
現在市がリクルートと提携して行っている、求人サイト「もしあた」の運営状況は。また、最近では「おてつたび」や「異世代ホームシェア」などの新しい求人方法もある、行政として取り組むべきとも思われるがどうか。
5. 熱海駅前広場渋滞問題について
本年度予算にて、渋滞対策解消に向けた取組も見えてきたが、まだ対策が足りないと思われる。昨年より、東山に抜ける道の両脇の駐車場付近へのガードマン配置を訴えてきたが、本年度の対応は。

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第39号 初島辺地に係る総合整備計画について
初島漁業集落排水処理施設における5年間の整備計画の詳細等について
2. 報告第8号 専決処分の承認について（工事請負契約の締結について）
熱海市火葬場の復旧の目途等について
3. 本市の子育て施策について
子育て・保育に対する保護者負担の軽減を目的とした各種施策の実施状況等について
4. 熱海市立図書館の利用状況について
改修前、改修後のハード面及びソフト面での変更点等について

質 疑 質 問 事 項

1. 本市の教育環境のあり方について

- ①総合教育会議においての市長の指示事項について
- ②小中学校統廃合の方向性と今後のプロセスについて
- ③小中学校における児童生徒のいじめや不登校の現状と指導、及び外国人子弟とその保護者へのケアはどのようになされているか。
- ④学力向上のためのICT導入の現状と問題点、及び今後の目標について
- ⑤小中学校の教員不足の現状と今後の対応策について

2. 学校における教科書採択と職員管理について

- ①本市の教科書採択の過程で現場教師の意見要望はどのように反映されているか。
- ②管理職から非管理職の教諭への再任用の現状と現場への影響について
- ③市内教育機関においてストレスによる療養休暇を取得する職員はいるか、いればどのような対策が取られているのか。

質 疑 質 問 事 項

1. 本市の望ましい教育と子育て環境について
 - ①小中学校の適正規模・適正配置の完了時期を令和10年4月に設定しているが、どのような段階を踏んで学校施設の再編成を進めるお考えか。
 - ②市長は少子化を減少させるためには、住宅政策が必要と発言。どのような住宅政策を実施していく方針か。
 - ③市長は和田木保育園と多賀幼稚園を統合し、令和9年度からスタートさせたい（仮称）南あたみこども園を、日本一のものにしたいと発言。どのような特色あるこども園をつくるお考えか。
2. 雨の日でも小さな子どもが遊べる施設建設について
3. 水野教育長のこの一年間の取組と、英語教育について
4. 本市は高齢者の孤独・孤立対策に、どのように取り組まれているのか。
5. 長浜海浜公園の下多賀側海岸の埋立工事について
6. 平成29年11月に静岡県に提出した「多賀地区の津波対策に対する要望書」について
 - ①長浜海浜公園から小山臨海公園までの、国道135号の海側遊歩道を広げる防潮堤計画を、静岡県は進めているのか。

質 疑 質 問 事 項

1. 一般廃棄物処理施設広域化について

- ①これまでのごみ処理広域化に関する検討経過と現状について
- ②今後の課題に対応するスケジュールを踏まえ、直近に取り組む課題と、中長期的に取り組む課題について
- ③新清掃工場の建設候補地について

2. 報告第10号繰越明許費繰越計算書について（一般会計）

- ①令和6年度予算760,318千円の事業費の内、664,388千円が繰越されているが理由は何か。
- ②市道路工事や河川工事など市民生活に直結している予算が多く繰越されているが、市民生活に影響は出ないか。

質 疑 質 問 事 項

1. 観光地で暮らす市民生活の質の向上について
 - ①観光まちづくりの観点から、市民生活の質の向上に向けた宿泊税と予算配分について
 - ②脱炭素ロードマップとごみ分別収集について
 - ③観光地に住む子ども達への教育について
2. 大災害時に備えた遺体収容所問題について
 - ①設置場所は指定されているか。
 - ②遺体収容所の訓練の必要性についての認識を伺いたい。
3. 伊豆山土石流災害について
復興事業完成をあと2年としている現在、被災した全住民に対して、今後の生活再建への意向調査実施を提案したい。
4. 住民主体の環境を構築し支え合う地域をつくることについて
 - ①持続可能な住民主体の地域づくり環境を整えるために、使途が自由で、事業や補助率を限定しない交付金による地域への支援体制をつくらないか。
 - ②市民協働推進室に福祉的な部署を組み込んだ「地域共生室」として、新たな組織体制を構築しないか。

質 疑 質 問 事 項

1. ごみ処理広域化に伴うごみの減量およびリサイクルについて
 - ①ごみ処理広域化に向けての取組内容
 - ②リサイクルに対する市の姿勢と取組内容
2. 一次産品に対する対応策について
 - ①農業委員会における耕作放棄地の対応策
 - ②熱海ブランドに対する市の関与と一次産品への認証
3. 部活動の地域展開について
市内中学校における部活動の現状と今後の地域展開の方針
4. 庁内の協議体制について
 - ①広範で部署横断的な取組が求められる課題に対する過去の組織や体制
 - ②多くの要因が多層的に重なる人口問題のような課題に対する市の考え方

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第31号熱海市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例と議案第32号熱海市職員の育児休業等に関する条例及び熱海市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について
2. 宿泊税とオーバーツーリズムについて
3. 就学前施設および小中学校における給食提供時の安全対策について
4. 伊豆山郷土資料館と市道伊豆山神社参道線の整備について
5. 静岡県立熱海高等学校に対する支援について

質 疑 質 問 事 項

1. 現在の逢初川源頭部の安全性の評価について
静岡県が公表した逢初川源頭部の残置盛り土の安定性の評価について市の見解を伺う。
2. 本市の交通安全対策について
市民の交通安全に対しての市の取組について伺う。
3. 避難所の通信確保について
発災後の通信設備の被災状況把握や通信環境確保などの取組について伺う。
4. 空家対策について
 - ①特定空家について現状と対応について伺う。
 - ②空家の利活用に対する取組について伺う。
 - ③本市の空家をアフォーダブル住宅として活用することの可能性について伺う。
5. 救命率の向上のための取組について
 - ①消防車と救急車が同時出動するP A連携出動の効果を伺う。
 - ②市民をはじめ、事業所への応急手当講習の実施状況などを伺う。

質 疑 質 問 事 項

1. 紙の健康保険証廃止問題について

- ①マイナ保険証取得者にも資格確認書を交付することについて
- ②紙の健康保険証が不使用になる時期とマイナカードの電子証明書の有効期限切れが増える時期とが重なる可能性からくる予測されるトラブル増加への対応について

2. 下水道事業運営に係る問題について

- ①下水道事業の運営にPPPコンセッション導入の検討を始めた理由について
- ②PPP導入によって生じるデメリットへの見解について
- ③静岡県浜松市が水道事業のPPPコンセッション方式を断念したことにより学んだことについて
- ④PPP導入方式以外の国土強靱化次期計画を使った施策への切り替えなどについて

3. 「敬老パス」制度創設問題について

- ①「敬老パス」制度を創っても高齢者の経済的負担の軽減にはならないと考えているのか。
- ②近隣他市町とは違って本市では「敬老パス」などの外出経費を支援・助成して来なかった訳を示されたい。

質 疑 質 問 事 項

1. 学校の適正規模・適正配置について

- ①市長は、市内の小学校につき「1学年15人程度の規模が望ましい」とした（於、R7.3月総合教育会議）。この基準に達しない、桃山・伊豆山・泉の三校が再編の対象と理解してよいか。
- ②この三校は隣接しているものの、これらを統合しても1学年15人に達しないと思うが、正しいか。すると、隣の第一小学校も含めた再編がメインシナリオのように思われるが、市の見解は。
- ③他の自治体では、公立小学校の再編を機に、特色ある教育で移住者に訴求する取組がある（例えば、福島県磐梯町）。今後、前向きな要素を取り入れることは検討できないか。

2. 新装された来宮駅について

- ①新装来宮駅に以前よりも多くの人がみられるが、観光案内も二次交通（バス・タクシー）も今一つ。同駅前整備や機能強化の余地を問う。
- ②渋滞対策への要望は多く、路線バスの遅れは市民生活へ多大な悪影響。来宮駅前をバス発着拠点とすれば、渋滞の多い地域（熱海駅～国道）の往来を避けられるのではないか。市の見解を問う。

3. 「ウィーン少年合唱団熱海公演」に特定して募ったふるさと納税の使途変更について

- ①今年度「ウィーン少年合唱団熱海公演」は、非開催となった模様。事業を特定して募ったふるさと納税の資金使途を変更して良いとするのはいつ、誰が判断するのか。その基準は。
- ②そもそも、事業を特定したふるさと納税の募集に問題を感じた。ふるさと納税のサイトから「ウィーン少年合唱団熱海公演」の項目が削除されたが、今後、類似案件採用の是非を市長に問う。

4. 熱海市総合計画と市民アンケートについて

- ①次期五か年計画の策定が始まったが、これまでの振り返りは充分か。現行計画のKPI（目標指標）の達成状況を問う。
- ②達成見込みのない項目について、阻害要因を把握できているのか。
- ③上記①・②を踏まえて、新計画策定に向けて改善すべき点は。
- ④計画策定にあたり、市民アンケートの結果は斟酌すべき。どのような意見・要望が多かったか。